

トップニュース

来年3月12日 本山成人式

11月1日から申込受け付け

本山成人式が来年3月12日、本山・阿弥陀堂で開かれる。その申し込み受け付けが11月1日から始まる。本山成人式は、成人を機に縁に親類縁者のみ教えに出

遇ってもらいたい、毎年開催している。対象は新成人。今回は、今年4月に成

ら21歳(2001年4月2日)から成

人となる。日程は記念撮影、式典、

阿弥陀堂で式典

18歳～21歳が対象

記念法話。参加費は無料。申し込み期間は11月1日から来年2月18日。希望者は、帰郷式(別途参加費が必要)を受けることができる。なお、感染拡大の状況及び、京都府の感染防止対策に準じて開催を中止する場合があります。詳細は宗派ホームページ。問い合わせは寺院活動支援部(組織教化担当)内「本山成人式」係(075(371)5181)。



神戸市中央区・神戸別院(松本隆英輪香)は、親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要を多くの人が知ってもらおうと、慶讃法要のローガン「ご縁を慶び、お念仏とともに」と慶讃法要ロゴマークを入れた懸垂幕を、10月から建物正面に掲げている。

慶讃法要に向けて神戸別院が懸垂幕

(写真)。同別院は「来年3月からの本山の慶讃法要参拝に合わせ、この別院に参拝を予定されている全国各地の団体も多い。また今後、別院や兵庫教区の慶讃法要を予定しており、教区一丸となって法要の機運を高めていきたい」と話している。



「2011年に本願寺の児童会仏奉仕団に参加した子どもたち11年後、鳥取市の願正寺に再び集まり共に成人を祝い合った。それぞれ離れているため、連絡

鳥取・願正寺

「みんなで集まるなら願正寺さんで」。今年22歳になる若者10人が10月9日、2年前に新型コロナウイルスで中止になった市主催の成人式の代わり、鳥取市青谷町の願正寺で「仏前成人式」を開いた(写真)。同寺の早起き子ども会や本山の児童会仏奉仕団(児童)でみ教えに触れ、小学校卒業後も寺と関わり続けてきた10人は、自ら企画した成人式で、家族や友誼を住職夫妻に見守られ、思い出の詰まった本堂で人生の節目を祝い合った(8面に関連記事)。

発起人は、「物心つく前から、このお寺で仏縁に触れてきた」と話す房安加奈さん(宗門校・京都女子大学4年)と、東京の大学に通う横川桃歌さん。2人は保育園からの幼なじみで、同寺の早起き子ども会に毎月通い、児童には小学3年から4年間通って参加した大の仲良し。昨年末の除夜会に参った2人は、小さな頃から親しくする衣笠千秋坊主(近況を報告。その会話の中で成人式が中止になったことを知った千秋坊主が「お寺でやる?」と声をかけたのが始まり。2人はすぐに企画を立ち上げ、「奥さん(千秋坊主)たちの負担にならないように自分たちで進めるので集まらせてください」と申し出た。参加者が多くならないように、小学生の頃に児童会に参加したことのある仲間を集めた。それ

お寺で2年遅れの成人式

本願寺新報

hongwanji journal

11月1日(火曜日)

毎月1日・10日・20日発行

発行所 本願寺新報社

京都市下京区堀川通花屋町下ル 浄土真宗本願寺派(西本願寺) 千600-8501 本願寺出版社内
電話 075(371)4171(代) / FAX075(341)7753

御本山御達
開明社々員
京法衣事業協同組合加盟

satsumaya
KYOTO

株式会社 さつま屋法本
〒600-8334 京都市下京区堀川通花屋町下ル
TEL 075-351-1548(代) FAX 075-351-1008
0120-310-063
https://satsumaya.kyoto

浄土真宗のみ教え

南無阿弥陀仏
「われにまかせよ そのまま救う」の 弥陀のよび声
私の煩惱と仏のさとりは 本来一つゆえ
「そのまま救う」が 弥陀のよび声
ありがとう といたいて
この愚心をまかす このままで
救い取られる 自然の浄土
仏感謝の お念仏

み教えを依りどころに生きる者 となり
少しずつ 執われの心を 離れます
生かされていることに 感謝して
おさぼり いかりに 流されず
穏やかな顔と 優しい言葉
喜びも 悲しみも 分かち合い
日々に 精一杯 つとめます



「浄土真宗のみ教え」についての親教「をこのQRコードから見る」ことができます。

赤光
白光

仏典には多くの譬喩が散りばめられている。教えの中心に焦点があてられているため、理解する上で大きな役割を果たしている。釈尊をはじめ多くの高僧は巧みな譬喩の担い手であった。▼原始経典に説かれる譬喩のなかに、「この世間に三種の人がいる。岩に書いた文字のような人、砂に書いた文字のような人、水に書いた文字のような人」とある。

▼「岩に書いた文字のような人」とは何か。岩に書かれた文字は、風雨にさらされながらも、何十年、何百年たっても消えることはない。そのように、怒り、腹立つところがいつまでもやむことなく続くことをあらわしている。次の「砂に書いた文字のような人」とは、砂に文字を書くことは簡単にできるが、同時に消えるのも早い。次々と腹立つところが起っては消え、消えては起る。そんな状況を想像することができる。穏やかなときもあるということか。

▼最後の「水に書いた文字のような人」。水の上に文字を書くことはできない。たとえ、何度も何度も書こうとしても、水の上に点すら残ることはない。これが意味するところは、他人の悪口や不快なことを聞いても少しもここにとどめることなく、その跡がないということである。柔和な心で満ちている人を指す。私は三種のうちのどの文字にあたるのだろうか。一つの譬喩から日頃気づかなかったことに気づかされていく。それは、知らなかった私の姿が知らされていくということにほかならない。



ご縁を慶び、お念仏とともに

親鸞聖人御誕生
850
立教開宗
800

仏の子、たちが自ら企画し開催

はスマホのラインで行い、準備を進めた。当初は春に開く予定だったが、感染者の増加で延期。10月の連休に横川さんが祖父の法事で帰省するのに合わせて日程を再調整した。当日は岡山、大阪、京都、熊本、東京に進学した6人と、地元で働く4人が集合した。会場の設営や式典の進行もすべて自分たちで決めた。女子チームがアイデアを出し、男性陣がサポートする。市内で勤める蔵光哲さんは「幼い頃から変わらぬ光景。みんな保育園からの仲間だから、お互いの考えていることもわかる。幼なじみでやっぱいい小さい頃からの慣れ親しんだきた正信偈の行進にした。式典では、千秋坊主が祝辞を述べた。子ども会や奉仕団など一緒に過ごした皆さんの時間を振り返り、「いろんなことがあったよね、私は全部覚えてる」と優しく語りかけ、「あなたたちがご縁をつないでくれたから、今日のこの日がある。心からめでとーとー言いたい。また一緒に何かやろうね」と温かな言葉を贈った。式典を見守った衣笠住職は「今日は全部子どもたちが任せて顔をほころばせた。『門徒から、子どもたちが真宗宗歌』『恩徳讃』くらいは歌えるようになった」と語り、30数年前に早起き子ども会を始め、それが児童会仏奉仕団へとつながっていった。特別なことはしてこなかったが、小さなご縁づくりを彼らがこんな形で表してくれたことに感激している」と話す。

なぜ? どうして? 浄土真宗の教学相談 赤井智願

最新刊 無量寿経を仰ぐ

本願寺の学識「季刊せいてん」に連載された「聖典セミナー」を単行本化。浄土真宗根本所依の経典「無量寿経」を読み解き、「南無阿弥陀仏」に込められた阿弥陀如来の願いを仰ぐ。部分意訳を収録。四六判・並製・228頁 2200円

ホームページ: https://jishosha.shop-pro.jp

合同会社 自照社 【大田利生先生 書き下ろしコラム配信中!!】
滋賀県大津市日吉台4-3-7 電話: 077-507-8209 FAX: 077-507-9926

井筒法衣店では、アウトドアブランドのモンベルと共同で法衣の下に着用する冬のアンダーウェアを開発いたしました。

C8028	タイツ	C8027	VネックTシャツ
6,050円(税込)		6,270円(税込)	
M(胸囲 76~81cm)		M(胸囲 90~95cm)	
L(胸囲 81~87cm)		L(胸囲 95~101cm)	

色/ホワイト 品質/ポリエステル サイズ/M・L(男女兼用)

mont-bell x IZUTSU

和装のための高機能アンダーウェア 持続する保湿度 驚異の速乾性

ジオライン EXP厚手 VネックTシャツ・タイツ

井筒法衣店 京都市下京区堀川通新花屋町角(西本願寺前) 060-8468 TEL 075-351-1234 FAX 075-351-7230

原木から製品まで、寺院仏閣のトータルプランナー

株式会社 あいぞの

株式会社 あいぞの寺社ラボ

大谷本願寺 新無量寿堂法経所内陣納入 鹿兒島別院 慈光堂オリジナル納骨壇納入

■オリジナル納骨壇企画製作 ■本堂現場塗装・彩色工事
■本堂・納骨堂内部仏具設計施工 ■寺院建築企画設計
■仏像・彫刻製作及び修復 ■寺院建築修復・施工
■寺院用具一式 ■寺院法規・資金計画相談

〒814-0004 福岡市早良区曙2丁目7番13号
0120-168-940
HP: http://www.aizono.co.jp/